

イーストスプリング・インド公益インフラ債券ファンド(毎月決算型)

追加型投信／海外／債券

月次運用レポート(販売用資料)

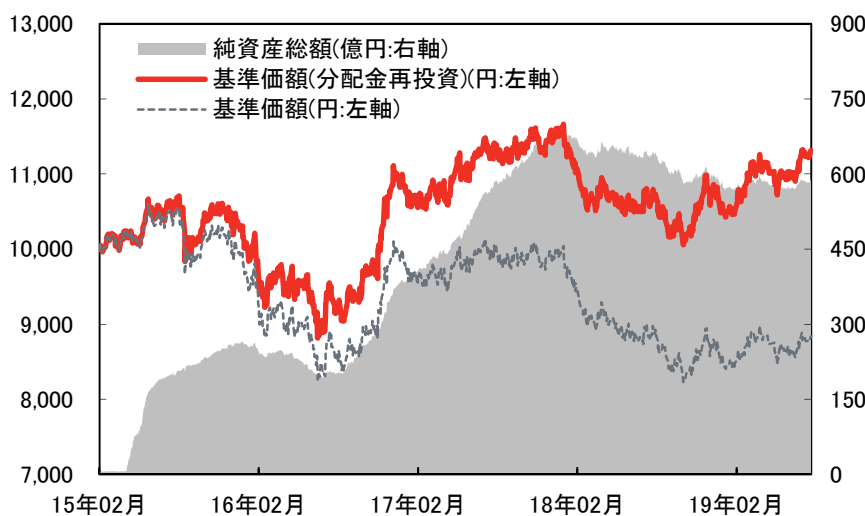
作成基準日: 2019年7月31日

設定日: 2015年2月10日

決算日: 毎月10日(休業日の場合は翌営業日)

信託期間: 2015年2月10日～2025年1月10日

基準価額・純資産総額の推移/ファンドの運用状況



※基準価額は、信託報酬控除後の数値です。
 ※基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後かつ税引前分配金を全額再投資したものと計算しています。
 ※ファンドの期間別騰落率は、基準価額(分配金再投資)をもとに計算しています。
 ※為替レートの期間別騰落率は、一般社団法人投資信託協会が発表する為替レートに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成(参考データ)。
 ※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

2019年7月31日現在

基準価額: 8,835 円
 前月末比: +181 円
 純資産総額: 587.8 億円
 前月末比: +11.7 億円

期間別騰落率

	ファンド
1ヵ月	2.6%
3ヵ月	2.7%
6ヵ月	8.1%
1年	6.2%
3年	21.4%
設定来	13.1%

<ご参考> 為替騰落率

	ルピー(対円)
1ヵ月	1.3%
3ヵ月	-1.2%
6ヵ月	3.2%
1年	-2.5%
3年	1.9%
ファンド 設定来	-17.2%

分配の推移(1万口当たり、税引前) 直近12期分

決算期	第41期	第42期	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期
	2018/8/10	2018/9/10	2018/10/10	2018/11/12	2018/12/10	2019/1/10	2019/2/12
分配金	45 円	45 円	45 円	45 円	45 円	45 円	45 円
決算期	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期	設定来累計	
	2019/3/11	2019/4/10	2019/5/10	2019/6/10	2019/7/10		
分配金	45 円	45 円	45 円	45 円	45 円	2,295 円	

※分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないことがあります。

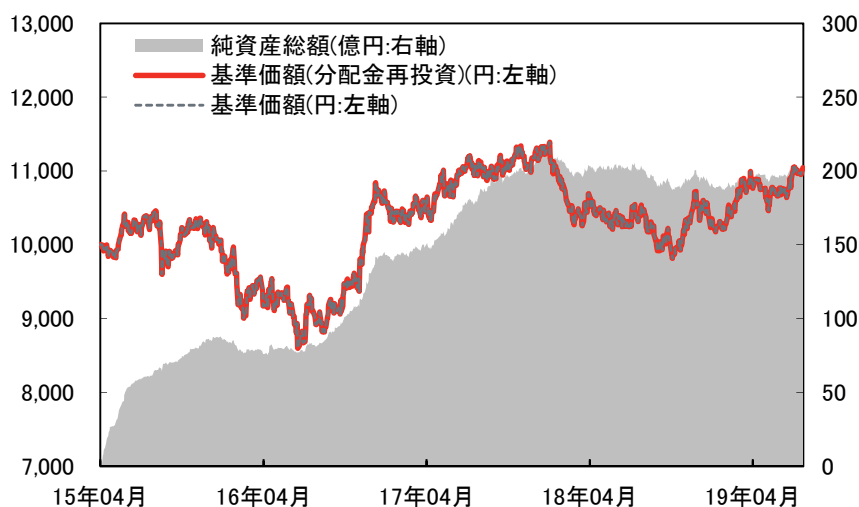
(注) 当資料では、「イーストスプリング・インド公益インフラ債券ファンド(毎月決算型)」および「イーストスプリング・インド公益インフラ債券ファンド(年2回決算型)」をそれぞれ「毎月決算型」「年2回決算型」ということがあります。また総称して、あるいは個別に「当ファンド」ということがあります。

当ファンドのリスク、手数料等の概要は、当資料内の「投資リスク」、「ファンドの費用」の欄をご覧ください。また、それぞれの詳細につきましては、最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

設定日: 2015年4月10日
 決算日: 毎年1月10日および7月10日(休業日の場合は翌営業日)
 信託期間: 2015年4月10日～2025年1月10日

基準価額・純資産総額の推移/ファンドの運用状況



2019年7月31日現在

基準価額: 11,040 円
 前月末比: +283 円
 純資産総額: 202.5 億円
 前月末比: +3.9 億円

期間別騰落率

	ファンド
1ヵ月	2.6%
3ヵ月	2.7%
6ヵ月	8.1%
1年	6.3%
3年	21.5%
設定来	10.4%

<ご参考> 為替騰落率

	ルピー(対円)
1ヵ月	1.3%
3ヵ月	-1.2%
6ヵ月	3.2%
1年	-2.5%
3年	1.9%
ファンド 設定来	-18.5%

※基準価額は、ファンド設定日の前営業日を10,000として表示しています。
 ※基準価額は、信託報酬控除後の数値です。
 ※基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後かつ税引前分配金を全額再投資したものと計算しています。
 ※ファンドの期間別騰落率は、基準価額(分配金再投資)をもとに計算しています。
 ※為替レートの期間別騰落率は、一般社団法人投資信託協会が発表する為替レートに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成(参考データ)。
 ※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

分配の推移(1万口当たり、税引前)

決算期	第1期 2015/7/10	第2期 2016/1/12	第3期 2016/7/11	第4期 2017/1/10	第5期 2017/7/10	第6期 2018/1/10	第7期 2018/7/10	
分配金	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	
決算期	第8期 2019/1/10	第9期 2019/7/10						設定来累計
分配金	0 円	0 円						0 円

※分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないことがあります。



**LIPPER FUND AWARDS
FROM REFINITIV**
 2019 WINNER
 JAPAN

リップラー・ファンド・アワード・フロム・リフィニティブ 2019 ジャパン
 債券型 インドルピー 評価期間3年
最優秀ファンド賞 受賞

※リップラー・ファンド・アワードについては、最終ページをご覧ください。

(注) 当資料では、「イーストスプリング・インド公益インフラ債券ファンド(毎月決算型)」および「イーストスプリング・インド公益インフラ債券ファンド(年2回決算型)」をそれぞれ「毎月決算型」「年2回決算型」ということがあります。また総称して、あるいは個別に「当ファンド」ということがあります。

当ファンドのリスク、手数料等の概要は、当資料内の「投資リスク」、「ファンドの費用」の欄をご覧ください。また、それぞれの詳細につきましては、最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

マザーファンドの運用状況

資産別・通貨別組入状況

資産の種類	合計	(内訳)	
		ルピー建て	米ドル建て
国債・地方債	6.4%	6.4%	0.0%
社債(政府機関債含む)	86.7%	86.7%	0.0%
その他の債券	0.0%	0.0%	0.0%
小計	93.1%	93.1%	0.0%
現金等	6.9%	—	—
合計	100.0%	—	—

債券ポートフォリオの概要

平均クーポン	8.1%
平均直接利回り	7.9%
平均最終利回り	7.9%
インドルピー建て債券	7.9%
米ドル建て債券	0.0%
平均デュレーション	3.1年

業種別構成比率

インフラ金融(電力)	15.7%
銀行	14.2%
電力・公益	13.7%
住宅金融	9.9%
石油・ガス	9.6%
素材・コモディティ	8.4%
通信	8.1%
国債・地方債	6.9%
港湾・空港	6.1%
道路・鉄道	3.5%
不動産	2.2%
インフラ金融(総合)	1.1%
インフラ金融(農業関連)	0.6%
インフラ金融(道路・鉄道)	0.0%

格付別構成比率

AAA	0.0%
AA	0.0%
A	0.0%
BBB	52.1%
BB	2.2%
B	0.0%
CCC以下	0.0%
無格付	45.7%

通貨別組入配分(為替取引考慮後)

ルピー	96.2%
その他通貨	3.8%

組入銘柄数	67
-------	----

インフラ金融とは:

インフラ金融とは、金融機関がプロジェクト開発計画の調査・立案から参画して必要な資金を融資するプロジェクトファイナンスのうち、インフラ関連に融資することをいいます。インフラ金融会社はそれを専門に行う企業です。

※「資産別・通貨別組入状況」および「通貨別組入配分」の比率は、純資産総額を100%として計算しています。

※格付けは、S&Pおよびムーディーズの発行体格付けをもとに、イーストスプリング・インベストメンツが独自の基準で採用したものです。

※「通貨別組入配分」のその他通貨は、米ドルや日本円等を含みます。

※「格付別構成比率」および「業種別構成比率」は、組入債券評価額の合計を100%として計算しています。四捨五入の関係上、合計値が100%にならないことがあります。

※政府機関債、地方債は国債と同等の格付けとしています。

当ファンドのリスク、手数料等の概要は、当資料内の「投資リスク」、「ファンドの費用」の欄をご覧ください。
また、それぞれの詳細につきましては、最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

マザーファンドの運用状況

組入上位10銘柄

	銘柄名	通貨	種別	格付け	利率	償還日	比率	銘柄の概要
1	アクシス銀行	ルピー	社債	BBB-	7.600%	2023/10/20	6.8%	インド国内で総合的な銀行業務を展開する民間の商業銀行。
2	ボーダフォン・モバイル・サービス	ルピー	社債	-	8.250%	2020/7/10	6.4%	データ・音声通信など各種通信サービスを提供するモバイル通信事業者。
3	インド国債	ルピー	国債	BBB	7.680%	2023/12/15	4.6%	国債
4	パイプライン・インフラストラクチャー	ルピー	社債	-	8.951%	2024/3/22	4.5%	ガスなどのパイプライン輸送を手掛けるほか、ポンプステーションの運営にも従事する。
5	リライアンス・インダストリーズ	ルピー	社債	BBB+	8.650%	2028/12/11	4.5%	ガソリン、灯油、液化石油ガス(LPG)などの製造のほか、合成繊維、テキスタイル、混紡糸などの製造、販売も行う。
6	HDFC(住宅ローン)	ルピー	社債	-	11.500%	2020/6/29	4.5%	個人向け住宅ローンのほか、インフラ関連企業向けにリースファイナンスを提供する。
7	NHPC	ルピー	社債	BBB	8.120%	2029/3/22	4.5%	国営の水力発電会社。国内外で水力発電や電源開発プロジェクトを計画・推進する。
8	パワー・ファイナンス・コーポレーション	ルピー	社債	BBB-	7.100%	2022/8/8	4.3%	インドで事業を展開するインフラ金融会社。州および中央政府の電力会社や電力部門、民間電力会社、地方電力会社などの電力事業に投資を行う。
9	シッカ・スポーツ・アンド・ターミナルズ	ルピー	社債	-	8.450%	2023/6/12	3.9%	原油・石油製品の港湾での取扱い、保管、処理業務を手掛け、国内の企業に石油関連サービスを提供する。
10	HDFC(住宅ローン)	ルピー	社債	-	7.400%	2020/11/17	3.3%	個人向け住宅ローンのほか、インフラ関連企業向けにリースファイナンスを提供する。

※比率は組入債券評価額の合計を100%として計算しています。

※種別の社債には政府機関債が含まれます。

※格付けは、S&Pおよびムーディーズの発行体格付けをもとに、イーストスプリング・インベストメンツが独自の基準で採用したものです。

※政府機関債、地方債は国債と同等の格付けとしています。

※銘柄名は、イーストスプリング・インベストメンツが翻訳したものであり、発行体の正式名称と異なる場合があります。

※銘柄の概要は、組入銘柄の紹介を目的としてイーストスプリング・インベストメンツが作成したものであり、特定の銘柄の推奨や将来の値動きを示唆するものではありません。

当ファンドのリスク、手数料等の概要は、当資料内の「投資リスク」、「ファンドの費用」の欄をご覧ください。
また、それぞれの詳細につきましては、最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

運用コメント

【投資環境】

7月末の10年国債の利回りは、6月末から0.51%低下して6.37%となりました。相対的に格付けが高い社債の国債に対するスプレッドは前月から拡大しました。5日発表の国家予算案で、今年度の財政赤字目標が暫定予算案で示された数字より引き下げられたことや、海外で初めて国債を発行する意向が示されたことなどが好感されて、インド債券利回りは低下(価格は上昇)しました。その後も、良好な投資家心理を背景に中旬まで堅調となりました。下旬に入ると、インド準備銀行(中央銀行、RBI)のダス総裁が今後の金融政策は経済指標次第との認識を示したことを受けて、8月の大幅利下げ観測が後退して利回りは上昇しました。また、海外市場での国債発行に関して、首相府が米ドル建てでの発行を望んでいないと報じられ利回りはさらに上昇しましたが、月末に財務相が海外での発行を見直す予定はないと発言して利回りは低下しました。

為替市場では、月初に原油価格が下落した局面でインドルピーは対米ドルで上昇しました。また、円が対米ドルで下落したことから、対円でも上昇しました。

【投資行動】

当月は、保有する債券の価格が上昇したことに加えて、為替市場で円安ルピー高となったことが基準価額の主な上昇要因となりました。

当月は、長期債の利回りが大きく低下したことから、デュレーションの長いインフラ金融(総合、農業関連、電力)セクターの銘柄などを売却し、デュレーションの短い石油・ガスや素材・コモディティ、不動産セクターの銘柄などを購入しました。7月末時点の債券の組入比率は93.1%となりました。

【今後の見通し】

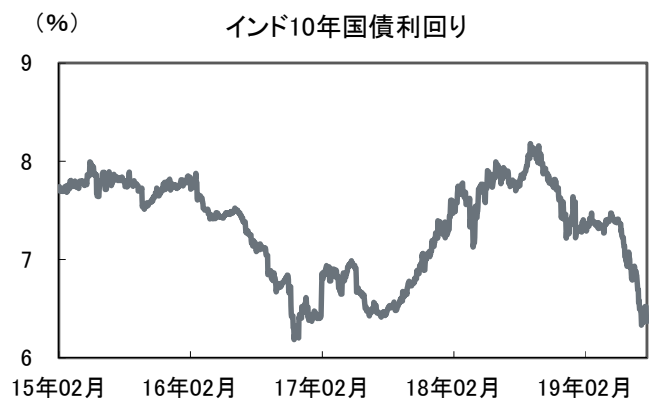
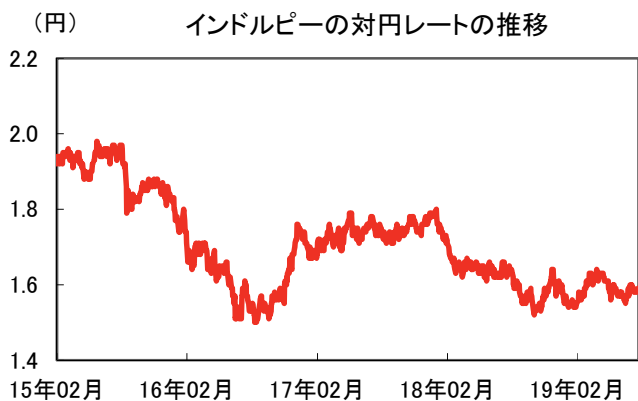
RBIは8月7日に0.35%の利下げを決定し、政策スタンスを「緩和的」で維持しました。今後もインフレ率はRBIの目標範囲内で推移する一方、景気は消費や投資などが勢いを欠いた状況になると見ています。さらなる金融緩和は経済指標にもよりますが、追加利下げの余地はあると考えます。今後流動性は改善すると見られ、流動性の緩和から短期の社債のスプレッドが縮小する可能性があり、短期債に投資妙味があると見ています。引き続き、発行企業の信用度や市場での流動性を重視しつつ、機動的なデュレーション管理と個別発行体に対するクレジット調査に基づく銘柄選択により、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行って参ります。

※運用コメントは作成時点での投資環境や今後の見通しを示したものであり、将来の運用成果や市場動向を保証するものではありません。

また、将来の市場環境の変動等により、その内容が予告なく変更される場合があります。

※運用コメントは、マザーファンドの運用を担当するファンド・マネジャーのコメントをもとにイーストスプリング・インベストメンツが作成したものです。

ご参考



※為替レートの推移は、一般社団法人投資信託協会が発表する為替レートに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※インド10年国債利回り(インドルピー建て)の推移は、Bloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。上記はあくまでご参考であり、インド国債の組入れをお約束するものではありません。

※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

当ファンドのリスク、手数料等の概要は、当資料内の「投資リスク」、「ファンドの費用」の欄をご覧ください。
また、それぞれの詳細につきましては、最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

販売会社一覧 投資信託説明書（交付目論見書）のご請求、お申込先

金融商品取引業者等	金融商品取引業者	登録金融機関	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
エイチ・エス証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第35号	○			
エース証券株式会社	○		近畿財務局長(金商)第6号	○			
株式会社SBI証券	○		関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
岡三オンライン証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第52号	○	○	○	
岡三にいがた証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第169号	○			
香川証券株式会社	○		四国財務局長(金商)第3号	○			
十六TT証券株式会社	○		東海財務局長(金商)第188号	○			
高木証券株式会社	○		近畿財務局長(金商)第20号	○			
東海東京証券株式会社	○		東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
とうほう証券株式会社	○		東北財務局長(金商)第36号	○			
東洋証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第121号	○			○
西日本シティTT証券株式会社	○		福岡財務支局長(金商)第75号	○			
西村証券株式会社	○		近畿財務局長(金商)第26号	○			
野村証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○
浜銀TT証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第1977号	○			
播陽証券株式会社	○		近畿財務局長(金商)第29号	○			
フィデリティ証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第152号	○			
ほくほくTT証券株式会社	○		北陸財務局長(金商)第24号	○			
北洋証券株式会社	○		北海道財務局長(金商)第1号	○			
マネックス証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第180号	○	○		
むさし証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第105号	○			○
楽天証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
株式会社香川銀行		○	四国財務局長(登金)第7号	○			
株式会社東邦銀行		○	東北財務局長(登金)第7号	○			
株式会社西日本シティ銀行		○	福岡財務支局長(登金)第6号	○		○	

※上記は当資料作成時点での予定を含む情報を記載しています。
年2回決算型の販売会社は、次ページをご覧ください。

販売会社一覧 投資信託説明書(交付目論見書)のご請求、お申込先

金融商品取引業者等	金融商品取引業者	登録金融機関	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
エイチ・エス証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第35号	○			
エース証券株式会社	○		近畿財務局長(金商)第6号	○			
株式会社SBI証券	○		関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
岡三にいがた証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第169号	○			
香川証券株式会社	○		四国財務局長(金商)第3号	○			
十六TT証券株式会社	○		東海財務局長(金商)第188号	○			
高木証券株式会社	○		近畿財務局長(金商)第20号	○			
東海東京証券株式会社	○		東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
東洋証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第121号	○			○
西日本シティTT証券株式会社	○		福岡財務支局長(金商)第75号	○			
野村証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○
浜銀TT証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第197号	○			
播陽証券株式会社	○		近畿財務局長(金商)第29号	○			
フィデリティ証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第152号	○			
ほくほくTT証券株式会社	○		北陸財務局長(金商)第24号	○			
北洋証券株式会社	○		北海道財務局長(金商)第1号	○			
マネックス証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第180号	○	○		
むさし証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第105号	○			○
楽天証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
株式会社新生銀行(インターネット専用)		○	関東財務局長(登金)第10号	○		○	
株式会社西日本シティ銀行		○	福岡財務支局長(登金)第6号	○		○	

※上記は当資料作成時点での予定を含む情報を記載しています。
毎月決算型の販売会社は、前ページをご覧ください。

リップパー・ファンド・アワード・フロム・リフィニティブ 2019 ジャパンについて



LIPPER FUND AWARDS FROM REFINITIV

2019 WINNER JAPAN

「イーストスプリング・インド公益インフラ債券ファンド(年2回決算型)」は、「リップパー・ファンド・アワード・フロム・リフィニティブ 2019 ジャパン」債券型 インドルピー(評価期間3年)部門で「最優秀ファンド賞」を受賞しました。

「リップパー・ファンド・アワード・フロム・リフィニティブ 2019 ジャパン」の評価の基となるLipper Leader Rating(リップパー・リーダー・レーティング)システムに関する情報は、投資信託の売買を推奨するものではありません。Lipper Leader Rating システムが分析しているのは過去のファンドのパフォーマンスであり、過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではないことにご留意ください。評価結果は、Lipperが信頼できると判断した出所からのデータおよび情報に基づいていますが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。

照会先: イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

TEL.03-5224-3400(受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで)ホームページアドレス <http://www.eastspring.co.jp/>

ご留意事項

○当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、当ファンドの参考となる情報の提供およびその内容やリスク等を説明するために作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。○当資料の内容は作成日時時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。○当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。○投資信託は、預貯金および保険契約ではなく、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護および補償の対象ではありません。また、登録金融機関で取扱う場合、投資者保護基金の補償対象ではありません。○ご購入の際は、あらかじめ販売会社がお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等(目論見書補完書面を含む)の内容を必ずご確認のうえ、投資のご判断はご自身でなさいますようお願いいたします。